

令和 2 年度

事業報告書



社会福祉法人

札幌市西区社会福祉協議会

# 令和 2 年 度 西区社会福祉協議会 事業報告

## I 概 要

令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響により、様々な事業が中止となり、社会福祉協議会の基盤事業である、福祉のまち推進事業についても、なかなか見守り訪問活動を行えないなど、今までにない年となりました。

コロナ禍において、各地区福まち活動が制限され多くの研修やイベントが中止となりました。そのような状況下においても、「新・福まちスタイル」を提唱し、感染症拡大防止に努めた、見守り活動をはじめとした福まち活動の実施を呼びかけました。

研修会の開催に際しては、座席の間隔を充分とるよう配慮したり、体温測定を実施し、定員については例年の約半数といたしました。

会議については、極力集まる機会を減らすように書面で開催したり、回数を減少させるなどの対応をとりました。また、インターネットで映像と音声を共有した形での会議開催も実施いたしました。

また、本会事務室においては、相談ブースや職員の机の間にアクリル板を設置、消毒液を配置するなど、「新しい生活様式」を遵守するよう努めてまいりましたが、各事業を実施するにあたって、様々な工夫が求められる一年となりました。

そのような中、新型コロナウイルスの影響により収入減少となった世帯に対する緊急小口資金特例貸付制度が、令和 3 年 3 月 25 日から開始となり、令和 2 年度内で 2,000 世帯以上の申込がありました。

令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響により、例年と異なり計画していた事業が中止や延期になることも多く、思うように進まないことも多い一年となりました。その中でも、福まちをはじめとした地域活動が停滞しないよう、各地域の方々が様々な知恵を出して活動を継続している状況を見ることができたため、新年度においては、それぞれの工夫した活動を他地区にも広げていく取組を行ってまいります。

## Ⅱ 重点目標

### 1 地区福祉のまち推進センター活動の充実に向けた支援

地区福祉のまち推進センター事業を中心とした見守り活動等を推進するため、65歳以上世帯名簿を活用した「福祉マップづくり」の支援のほか、「緊急連絡カード等の配布」について継続して実施をしてまいりました。

住民の困りごとと支援者を結びつける「コーディネート機能の強化」を目指して、昨年引き続き他区福祉のまち推進センター拠点見学会を実施しました。

また、コロナウィルスの影響により、研修会やイベント、定例会議等が中止となるケースも多かったため、感染症拡大防止に努め例年と異なる形で、福まち活動を継続している事例も多くみられました。

### 2 ボランティア活動の振興・普及

要支援高齢者の生活支援ニーズに対応していくために、生活応援ボランティア養成講座を開催し、生活応援ボランティア登録者が定期的に集う生活応援ボランティア定例会を毎月開催するとともに、新たな生活応援ボランティアを養成するための研修会を開催いたしました。

また、これまで開催してきた各種のボランティア講座や活動者の情報交換の場となるボランティアサロンの開催、通信の発行などを通して、活動者の育成や強化を進めました。

コロナ禍においては、施設でのボランティア募集が一部休止したり、対面での支援が難しい場合があったりなど、多くの制限がある中での活動となりました。

### 3 在宅生活支援事業の充実

相談者の生活状況に応じた各種制度の紹介等、情報提供を円滑に行い、生活に困りごとを抱える方々への適切な支援を行ってまいりました。令和2年3月末から新型コロナウイルスの影響により収入減少した世帯への緊急小口資金特例貸付が開始となり、札幌市では区社会福祉協議会が受付窓口となったことから、多くの相談が寄せられました。

また、日常生活自立支援事業においては、新規相談対応、支援員の確保に重点を置き、円滑な事業の推進に取り組んでまいりました。

福祉除雪事業においては、引き続き、市・区社協の共同により協力員の確保にも取り組み、多くの地域協力員の協力のもと事業を実施してまいりました。

### 4 ふれあい・いきいきサロンの拡充

「ふれあい・いきいきサロン」については、特に、高齢者の方を地域で孤立させないための取り組みの一つとして、効果が期待されておりますが、コロナ禍において集まることができないサロンが大多数であり、活動が休止となるケースも多くありました。

### Ⅲ 主要な取組項目

#### 1 地区福祉のまち推進センター活動の充実に向けた支援

##### (1) 区内福まち活動者全体研修会

日 時：令和3年3月22日（月）13：30～15：00

※令和2年12月8日に開催を予定していたが上記日程に延期

場 所：札幌ホテルヤマチ 3階平安の間

参加者：約170名 地区福祉のまち推進センター関係者、町内会関係者  
民生委員・児童委員、福祉専門機関・行政職員等

講 演： コロナ時代の地域共生社会づくり

講 師： 和泉短期大学 教授 鈴木 敏彦 氏

講 義： 『新しい生活様式』を意識した「新・福まちスタイル」について

講 師： 西区社会福祉協議会 事務局次長 加藤陽介

##### (2) 区福祉のまち推進センター運営委員会・事務局長合同会議の開催

日 時：令和3年3月25日（木）13：30～15：00

※コロナウィルスの影響により令和2年度は1回のみ開催

場 所：ホテルヤマチ

参加者：各 約20名

内 容：①新運営委員の紹介

②福まち事務機器新規購入・更新経費の申込状況について

③令和2年度福祉除雪事業について

④令和3年度福祉のまち推進事業助成金について

⑤令和3年度区社協（区福祉のまち推進センター）主催の福まち関連研修及び  
会議予定について

⑥見守り活動記録カードについて

⑦各地区福まちの令和2年度の活動状況及び令和3年度の活動予定について

##### (3) 見守り・訪問活動強化事業の実施

○福まち拠点PRチラシの配布・ポスター等作成

発寒地区：チラシ作成支援

○地域見守りサポーター研修受講生へ「まもりんリフレクター」配布

##### (4) 西区地域見守りネットワーク会議の開催

※コロナウィルスの影響により令和2年度は開催見合わせ

(5) 地区福祉のまち推進センター及び地区社会福祉協議会への活動費助成支援

○地区福祉のまち推進センター活動費事業助成

①地区福祉のまち推進センター活動費事業助成

基本活動費・施設借上料 5月27日交付 / 事業加算費 10月2日交付

地区名	基本活動費(円)	事業加算費(円)	施設借上料(円)	合計(円)	返還金(円)
八軒	250,000	320,000	0	570,000	120,000
琴似二十四軒	300,000	320,000	500,000	1,120,000	120,000
西町	300,000	390,000	0	690,000	174,528
発寒北	250,000	170,000	500,000	950,000	117,374
西野	290,000	290,000	500,000	1,080,000	100,000
山の手	250,000	260,000	500,000	1,040,000	80,000
発寒	280,000	320,000		1,100,000	170,000
八軒中央	250,000	320,000	0	600,000	30,000
合計	2,170,000	2,390,000	2,000,000	6,560,000	911,902

※コロナウィルスの影響により一部未実施だった事業に係る事業加算費について返還が発生

○地区社会福祉協議会への活動費助成

・地区社協助成金 7月29日交付 / 共同募金助成金 6月15日交付

地区名	地区社協事業助成金(円)	共同募金助成金(地域福祉推進事業配分金)	
		助成額(円)	事業内容
八軒	134,000	85,000	八軒ふれあいサロン事業・もちつき事業
琴似二十四軒	180,000	80,000	高齢者ふれあい交流事業
西町	185,000	80,000	地域のお茶の間づくり事業(サロン活動)
発寒北	133,000	105,000	敬老祝い品贈呈事業
西野	161,000	85,000	児童・青少年健全育成推進事業
山の手	139,000	80,000	一人暮らし高齢者と福祉委員との交流事業
発寒	161,000	80,000	広報誌“福祉のまちはさむ”発行事業
八軒中央	130,000	90,000	高齢者に対する配食サービス事業
合計	1,223,000	685,000	

(6) 地区福まち運営委員会・事務局会議他、地区行事への職員参加（主なもの）

地区名	八軒地区	琴似二十四軒地区
内 容	≪地区支援等≫ ・福まち事務局会議 ・連町福祉部個人情報研修 ・福まち個人情報研修 ・地区個別地域ケア会議  ≪単位町内会支援等≫ ・エバーグリーンエルム町内会	≪地区支援等≫ ・福まち事務局会議 ・福まち研修会 ・三連町交流研修会 ・二十四軒連町役員会 ・二十四軒東連町個人情報研修 ・二十四軒東連町 65 名簿確認作業  ≪単位町内会支援等≫ ・各単町マップ更新
地区名	西町地区	発寒北地区
内 容	≪地区支援等≫ ・福まち役員会 ・福まち推進員連絡会 ・福まちシルバーサロン交流会 ・地区情報交換会 ・福祉除雪協力員顔合せ会 ・福祉除雪協力員反省会 ・男和の会・美和の会 ・地区個別地域ケア会議	≪地区支援等≫ ・福まち事務局会議 ・福まち役員会 ・地区個別地域ケア会議 ・地区連絡会議 ・地区連町福祉部会議  ≪単位町内会支援等≫ ・発寒団地自治会
地区名	西野地区	山の手地区
内 容	≪地区支援等≫ ・福まち役員会 ・福まち事務局会議 ・福まちサテライト講座 ・福まち地域福祉講演会 ・地区サロン相互見学  ≪単位町内会支援等≫ ・西野第 2 町内会 ・昭和第 1 2 町内会 ・昭和第 1 3 町内会	≪地区支援等≫ ・福まち運営委員会 ・福まち役員会 ・福まち見守り部会研修会 ・福まち敬老会実行委員会 ・連町盆踊り大会 ・連町福祉部研修会  ≪単位町内会支援等≫ ・山の手第 4 町内会 ・山の手第 1 7 町内会

地区名	発寒地区	八軒中央地区
内 容	≪地区支援等≫ ・福まち事務局会議 ・福まち役員会 ・センター委員会 ・福まち研修会  ≪単位町内会支援等≫ ・発寒旭町内会	・福まち役員会 ・福まち運営委員会 ・福まち福祉推進委員全体研修会 ・福まち連絡会 ・福まち施設見学会 ・福まち活動調整員養成講座拠点訪問 ・福祉除雪協力員反省会 ・連町会長会議 ・連町文化祭

(7) 地域包括支援センター・介護予防センターとの協力・連携について

- ①地域ケア会議・地区連絡会議の出席 適宜
- ②地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議への出席（毎月）

(8) 札幌市自立支援協議会 西区地域部会への参画

- ・自立支援協議会 会議・研修会の参加
- ・自立支援協議会 地域交流会 ～ふくし元気西区マーケット～協力  
 ※コロナウィルスの影響により中止

## 2 ボランティア活動の振興・普及

(1) ボランティア活動相談事業の実施（需給調整）

○ボランティア登録者数

区 分	登 録 数	内 訳		
		男	女	計
団 体	34 団体	216 名	620 名	836 名
個 人	301 名	91 名	210 名	301 名
計		307 名	830 名	1,137 名

(令和元年度：1,153名)

○ボランティア相談・需給調整

ボランティア要請相談20件（紹介成立：5件、他機関紹介4件、紹介未成立11件）	
内容（紹介成立5件内訳）高齢者5件 障がい者0件 児童0件 その他0件	
外出支援（通学・通所、外出時の付添など）	0
生活支援（家事支援・除雪など）	2
ふれあい活動（話し相手など）	1
技能提供（朗読・読み聞かせ・点訳・手話など）	0
趣味・芸能活動（趣味指導・芸能披露）	0
その他（行事手伝いなど）	2
	5

(令和元年度：要請相談61件、紹介成立28件)

○ボランティア活動希望相談

活動希望 17件 [活動紹介5件 その他12件] (令和元年度：活動希望60件)

○日常的ボランティア活動受入施設数

分野	数
高齢者(特養、老健等)	27
障がい(作業所等)	9
児童(保育園等)	9
その他	1

○ボランティア体験受入施設数

分野	数
高齢者(特養、老健等)	20
障がい(作業所等)	1
児童(保育園等)	5
その他	1

○地域ボランティア通信「にじのひろば」発行

発行回数	年6回(5月・7月・9月・12月・2月・3月)
内容	ボランティア活動情報、研修会案内、イベント紹介など
配布先	各地区福祉のまち推進センター、民生委員・児童委員、ボランティア連絡会会員、小・中・高等学校、行政機関等

○ボランティア連絡会の活動支援

会務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会 4月(書面開催)</li> <li>・役員会 7月16日(木)、9月24日(木)、 11月26日(木)【延期】、3月11日(木)</li> </ul>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流会(総会終了後) ※書面開催のため中止</li> <li><b>ボランティアサロン</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 10月15日(木) 区民センター(23名) 講演:「コミュニティカフェと子ども食堂の取り組みについて ～ボランティアに求められること～」 講師 社会福祉法人宏友会 地域連携室 室長 菊地 伸 氏</li> <li>・第2回 11月5日(木) 手稲区民センター【中止】 西区・手稲区ボランティア交流会 講演:『健康寿命をのばすための、健康食品との付き合い方』 講師:食と健康を考える会 代表 竹田 加代 氏</li> </ul> </li> <li><b>赤い羽根共同募金活動</b> 街頭募金活動 10月5日(月) 10:00~12:00</li> </ul>

○ボランティア活動保険の取扱い

ボランティア活動保険		
	個人	団体
Aプラン(300円)	49名	68団体(1,240名)
Bプラン(500円)	12名	7団体(80名)
Cプラン(700円)	9名	1団体(5名)
Dプラン(600円)	2名	2団体(12名)
Eプラン(1,000円)	1名	0
Fプラン(1,400円)	1名	0
合計	74名	78団体(1,329名)
ボランティア活動等行食用保険		
	件数	人数
A型a	33件	2,400名
A型b	0件	0名
B型1泊2日	2件	43名
B型2泊3日	0件	0名
合計	35件	2,443名

(令和元年度：活動保険 計908名 行食用保険 8,026名)

○ボランティア活動機材等の貸出

機材名	件数	機材名	件数	機材名	件数
車いす	12	疑似体験セット	1	アイマスク	1
				計	14

(令和元年度：33件)

(2) 知的障がい者支援ボランティア講習会(知ることから始める知的障がい者支援講座)

開催日	内容	参加者数
1月23日(土)	講話①：「コロナ禍における障がい者とのかかわり方」 講師：特定非営利活動法人 知的障がい者在宅支援りぼん 理事長 藤澤 静江 氏 講話②：「私の地域での暮らし」 ～嬉しいこと、心配なこと、知ってほしいこと、そして夢～ 講師：札幌市社協登録障がい当事者講師 鈴木昭子氏	12名

(3) 地域ボランティア入門講座

開催日	内容	参加者数
8月27日(木)	講義①：ボランティア活動について 講師：西区社会福祉協議会職員 講義②：ボランティア活動に役立つ傾聴の技法 講師：合同会社 うえるかむ 代表社員 池田 ひろみ 氏	17名

9月 2日(水)	講義①：地域における個人情報取扱いについて 講師：札幌・石川法律事務所 弁護士 石川 和弘 氏 講義②：身近な地域で拓げる支え合い活動 講師：西区社会福祉協議会職員	9名
----------	---	----

#### (4) 福祉除雪事業の実施

- 利用申込件数：642件（令和元年度：674件）
- サービス対象（該当）件数：611件（令和元年度：646件）
- 地域協力員数：404名（令和元年度：449名）
- 地域協力員内訳（地域組織／町内会等 256名／担当425世帯（69.6%）  
 （災害防止協力会加盟企業10 76名／担当 76世帯（12.4%）  
 （地域企業8・施設2 85名／担当110世帯（18.0%）

#### (5) 福祉教育の推進支援

- ボランティア活動機材の活用 小学校1件 山の手小学校

#### (6) 生活支援体制整備事業の実施

- 西区生活支援推進連絡会議開催（書面開催）  
 開催時期：令和3年3月  
 内 容：コロナ禍における各団体による活動について
- 生活応援ボランティア養成研修会の開催（ボランティア入門講座と同時開催）  
 日 時：9月2日（水） 西区民センター 9名  
 内 容：身近な地域で拓げる支え合い活動
- ホームページによる生活支援に係る有償サービス等の情報発信
- 福まち、関係機関等に対する事業説明の実施（随時）

### 3 在宅支援活動の充実

#### (1) 各種資金貸付事業の推進

##### ○生活福祉資金貸付事業の実施

資金種別	相談件数（件）	貸付件数（件）	貸付金額（円）
総合支援資金	44（6）	0（0）	0
臨時特例つなぎ資金	0（2）	0（1）	0
福祉資金	99（75）	2（2）	623,080
教育支援資金	474（134）	9（6）	13,946,000
緊急小口資金	46（115）	0（1）	0
緊急小口資金特例 （コロナ特例貸付）	2,441（84）	2,016（84）	377,190,000
その他	98（76）	1,888（1）※	※貸付件数は総合支援資金コロナ特例の件数 で、市社協受付のため計から除く
合 計 （令和元年度）	3,202 （492）	3,915 （94）	391,759,080 （23,590,330）

### ○応急援護資金貸付事業の実施

相談件数： 118件（令和元年度：83件）

貸付件数： 0件（令和元年度：1件）

貸付金額： 0円（令和元年度：92,000円）

### (2)日常生活自立支援事業の実施

○利用者数 30件（令和元年度：32件）

○区別内訳 西区27件、手稲区3件

【利用者内訳】※( )は令和元年度新規契約者

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計(名)
西区	10(3)	7(0)	9(3)	1(0)	27(6)
手稲区	1(0)	1(0)	1(0)	0(0)	3(0)

### 【相談件数】

内 容	本事業の利用に関する者				その他	合計
	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	不明・その他		
問い合わせ件数	23	1	7	0	0	31
初回相談	25	15	21	4	—	65
相談援助件数	1,672	1,180	908	103	—	3,863
合 計	1,720	1,196	936	107	0	3,959

## 4 ふれあい・いきいきサロンの拡充

### ○サロンの紹介・PR活動の実施

・サロン開設・運営支援、西区社協ホームページにて紹介

### ○登録団体数

	高齢者	障がい者	子育て	計
八軒	8	0	1	9
琴似二十四軒	16	0	1	17
西町	6	0	2	8
発寒北	17	0	2	19
西野	20	0	4	24
山の手	5	0	1	6
発寒	8	0	3	11
八軒中央	3	0	1	4
合 計	83	0	15	98

(令和元年度：110団体)

### ○登録団体への活動費助成

令和元年度上半期分 4月～9月 金額 211,500円

〃 下半期分 10月～3月 金額 217,500円

## ○サロンお楽しみグッズの貸出

2団体3件（令和元年度：12団体15件） 貸出（輪投げ等）

## 5 広報活動の強化

### ○西区情報プラザ（三角山放送）への参加～ボランティアや研修会等の情報提供～

偶数月第3月曜日午前11：00～（15分間）出演：年6回放送

### ○ホームページの充実

- ・ 決算及び事業報告等の開示
- ・ ふれあい・いきいきサロン登録状況（随時更新）
- ・ 区社協活動状況について掲載（随時更新）

## 6 その他の項目

### （1）法人運営の推進

理事会等による組織の運営

理事会の開催

	開催日	主な内容	出席者
第1回	書面開催	議案第1号 令和元年度事業報告について 議案第2号 令和元年度決算報告について 議案第3号 監事監査報告について 議案第4号 令和2年度第1回評議員会の招集について	理事14名 監事3名 (監事同意)
第2回	書面開催	議案第1号 令和2年度第2回評議員会の招集について	理事14名 監事3名 (監事同意)
第3回	3月30日	議案第1号 令和3年度事業計画(案)について 議案第2号 令和3年度資金収支予算(案)について 議案第3号 令和3年度第1回評議員会の招集について 議案第4号 評議員選任候補者の推薦について	理事12名 監事3名 (監事同意)

評議員会の開催

	開催日	主な内容	出席者
第1回	書面開催	議案第1号 令和元年度事業報告について 議案第2号 令和元年度決算報告について 議案第3号 監事監査報告について 議案第4号 理事の選任について	評議員25名
第2回	3月30日	議案第1号 令和3年度事業計画(案)について 議案第2号 令和3年度資金収支予算(案)について 報告第1号 令和3年度第1回評議員会の招集について 報告第2号 評議員選任候補者の推薦について	評議員14名

(2) 会員の加入促進（正会員・賛助会費）

正会員

第1種会員	公私社会福祉事業施設及び団体	57団体
第2種会員	民生委員児童委員・保護司等社会福祉奉仕者	366人
第3種会員	地区社会福祉協議会及び住民組織	8団体
第4種会員	社会福祉等関係行政職員	会費免除
第5種会員	社会福祉、保健・医療、教育、労働関係団体・機関	7団体
第6種会員	社会福祉に関する学識経験者	会費免除
正会費合計（円）		378,000

（令和元年度：371,500円）

賛助会員

	会員数（名）	加入口数（口）	金額（円）
個人会員			
西区役所職員・社協職員	37	37	37,000
民生委員児童委員	89	89	89,000
ボランティア・市民	51	81	81,000
団体（法人）会員			
連合町内会	8	8	80,000
福祉関係団体	3	11	110,000
企業	2	2	20,000
合計			417,000

（令和元年度：387,000円）

(3) 各種団体事業助成

団体名	事業名	助成額(円)
西区老人クラブ連合会	区老連だより発行、指導者研修会等	50,000
西区母子寡婦福祉連合会	研修会、レクリエーション大会事業等	50,000
在宅介護者のつどい「あおいくま」	在宅介護者の交流・研修事業等	50,000
合計		150,000

（令和元年度：3件、150,000円）

(4) 社会福祉基金の管理・運営（設置年月日：平成2年12月19日）

[3月末残高]：16,825,476円

(5) 愛情銀行の管理・運営（設置年月日：平成2年9月4日）

3月末残高	15,815,838円	
3月末寄付状況	金銭預託	14件（902,276円）
	物品預託	毎月（お菓子） 5件（マスク、スティックコーヒ-等）

（令和元年度：金銭預託16件・1,031,926円、物品預託2件）

(6) 区民生委員児童委員協議会事務局運営

<b>①区民生委員児童委員協議会代議員会の開催</b>	
開催	毎月1回開催 ※R2.5月・12月はコロナウィルスの影響により書面開催
出席者	地区民生委員児童委員協議会会長8名、区保健福祉部 他
<b>②主任児童委員部会の運営</b>	
役員会	年1回開催（定例部会の開催内容協議、情報交換）
定例部会	コロナウィルスの影響により開催無し
<b>③新任民生委員児童委員研修会の開催等</b>	
4月1日	民児協組織及び社協貸付事業等の説明
8月3日	民児協組織及び社協貸付事業等の説明
12月1日	民児協組織及び社協貸付事業等の説明
<b>④地区民生委員児童委員協議会活動の支援</b>	
<b>民生委員・児童委員活動強化週間（5月12日～18日）</b> ・街頭啓発の実施【該当啓発活動はコロナウィルスの影響により実施なし】 PRグッズ：ポケットティッシュ配布 ・訪問活動にあわせPRチラシ等を配布 <b>地区民児協定例会・研修会等への参加・協力</b>	
<b>① 西区民生委員児童委員協議会全体研修会</b>	
日時：令和3年3月【書面開催】 内容：①民生委員児童委員活動強化方策について ②コロナ禍における活動方法について	

(7) 赤い羽根共同募金運動の推進

○理事会の開催

開催日	令和2年8月【書面開催】
内容	○理事・監事の一斉改正（案）について ○会長・副会長の選任（案）について ○令和元年度事業報告・決算報告について ○令和2年度事業計画（案）・予算（案）について ○令和2年度期待額及び分会活動費配分案について

○募金活動の実施

募金内容／期間	募金額(円)
戸別募金(10月1日～12月31日)	8,707,618
法人募金(10月1日～12月31日)	1,493,316
街頭募金(10月1日(火)～6日(日))	199,211
合計	10,400,145

(令和元年度：10,799,687)

○各種表彰等にかかわる推薦

札幌市共同募金委員会会長表彰

優秀地区・優秀の部

発寒北地区分会



「第5次 さっぽろ市民福祉活動計画（2018年度～2023年度）」の数的目標の達成状況について  
 ※さっぽろ市民福祉活動計画内での数値は全市的な目標値であるため、下記目標値は10区で  
 等分した数値とし、現在値は西区内での数値を記載しております。

## ○福祉推進員・住民協力員

2023年度目標数値 : 1, 200名  
 2019年度登録数 : 1, 121名（目標達成まで79名）※2020年度数値は集計中

## ○ボランティア登録者数

2023年度目標数値 : 220名  
 2020年度登録者数 : 301名（+81名）

## ○福祉除雪地域協力員

2023年度目標数値 : 400名  
 2020年度登録者数 : 404名（+4名）

## ○福祉推進委員会設置数

2023年度目標数値 : 150単町  
 2019年度設置数 : 188単町（+38単町）※2020年度数値は集計中  
 →連町単位等で設置しており、すべての単町を対象としている場合は、単町数で計上

## ○地区福まちコーディネーター配置地区数

2023年度目標数値 : 8カ所 ※全地区配置目標のため西区の地区数  
 2020年度配置数 : 8カ所

## ○ふれあい・いきいきサロン登録数

2023年度目標数値 : 100カ所  
 2020年度登録数 : 98カ所（目標達成まで2カ所）※コロナウィルスの影響により減少

## ○ボランティア団体登録数

2023年度目標数値 : 65団体  
 2020年度登録数 : 34団体（目標達成まで31団体）

「第5次 さっぽろ市民福祉活動計画（2018年度～2023年度）」は、札幌市社会福祉協議会ホームページにて公開しておりますので、詳細情報については下記 URL よりご覧ください。

URL : <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/about/sapporo-shakyo/plan.html>